Veritile

トリプルフィルターサイクロン式掃除機

VC201

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書には重要な注意事項や製品のお取り扱い方法が記載されています。
必ずよくお読みのうえ製品を正しく安全にお使いください。お読みになった
あとは大切に保管してください。

記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
 ※本書内容については、将来予告なしに変更される場合があります。 ※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。 ※当社では常に製品の改善を行なっており、お客様のお買上げ時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合がありますが、ご了承ください。

安全に関するご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくため、下記には重要な内容が記載されています。よくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

ご使用の前に、必ずお読みください。

⚠警告 この項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 この項目は、「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この表示の項目は、してはいけない「禁止」内容です。

この表示の項目は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

ご自身で修理、分解、改造をしないでください。
故障の原因になる上に、感電、火災の危険があります。また、分解した部品による特に小さなお子様の誤飲の危険があります。絶対にしないでください。

電源コード、電源プラグは点検してから使用してください。コードが破損していたり、プラグとコンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。
火災、感電、ショートの原因になります。

濡れた手でコンセントの抜き差しはしないでください。
感電する恐れがあります。

電源プラグはコンセントへ確実に差し込んでください。
感電、火災の危険があります。

定格15A以上、交流100Vの家庭用コンセントにおいて単独で使用してください。また延長コード使用の際も15Aのものを単独で使用してください。
火災、感電、ショートの原因になります。また、たこ足配線にすると延長コードが過熱・劣化し、火災の原因になります。

電源コードを首にかけてふざけたり遊んだりしないでください。
小さなお子様がコードで遊ばないように注意してください。窒息事故の危険があります。

電源コードを引っ張ったり、上にものを載せたりしないでください。
コードが破損し、火災、感電の原因になります。

回転している状態のターボブラシ底面回転部には絶対に触れないでください。大変に危険です。
指や体の一部が触れると大けがの原因になります。

水気のある場所（風呂場などの水まわり）での使用や、水をかけたり濡らしたりしないでください。
内部に水が入ると感電、故障する恐れがあります。

ダストカップおよび蓋、フィルター類、ターボブラシの回転ブラシ部以外は水洗いしないでください。
故障、感電する場合があります。

水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画鋲、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませないでください。
火災、引火、けが、故障の原因になります。

電源プラグやコンセントにほこりがついた状態で使用しないでください。
火災、発火の原因になります。

ストーブなどの火気のまわりで使用しないでください。
排気風で炎があおられたりする場合があり、やけどや火災の原因になります。
また、製品の変形でショートの原因になります。

⚠注意

吸込口を塞いだ状態で長時間継続運転させないでください。
加熱、発火の原因になります。

ダストカップ、フィルター類は、記載の方法でこまめにお手入れをしてください。
お手入れをおこたると故障の原因になります。

ダストカップの取っ手を持って掃除機を持ち運びしないでください。
ダストカップの取っ手は掃除機全体を持ち運ぶように作られておりません。
ダストカップが外れ、本体が落下する恐れがあります。

製品を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなど乱暴に扱わないでください。また、製品の可動部、取り付け部を無理な方向に引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
故障や破損、けがの原因になります。

コンセントから電源プラグを抜くときは電源プラグを持って引き抜いてください。
電源コードを引っ張らないでください。感電、発火破損の原因になります。

使用時以外にコンセントに接続しつづけないでください。
感電、漏電、火災の原因になります。使用を終えたら接続を外してください。

お手入れの際には、必ず電源をOFFにして電源コードをコンセントから抜いてください。
感電、けがの原因になります。

電源コードの本体巻取りは電源プラグを持った状態で行ってください。
巻取りの際の電源プラグの跳ね上がりでけがをしたり家具などの破損の原因になります。

排気口を塞がないでください。
発熱、火災の原因になります。

シンナー、アルコール、ベンジンなど、引火性のある化学薬品のそばでは使用しないでください。また、製品のお手入れの際にも使用しないでください。
火災や発火、爆発の危険があります。また化学変化による変質、変形、破損の原因になります。

守ってください

◉ 本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。

◉ ターボブラシ、フロアブラシ、ホース、パイプなどを詰まらせるビニール袋ラップ類を吸わせないでください。

◉ 回転している状態のターボブラシ底面回転部には絶対に触れないでください。大変に危険です。
指や体の一部が触れると怪我の原因になります。

◉ ターボブラシを強く押し付けないでください。
床、たたみ、家具、壁の傷つきの原因になります。ハンドルに力を入れず、軽くすべらせるように操作してください。

◉ 必ずターボブラシ（またはフロアブラシ）もしくはノズルを取付けてお使いください。
パイプ、ホースの先端でお掃除をすると床や家具などを傷めます。

◉ 水などの液体、砂、泥、石、細かい粒子の粉末などを吸わせないでください。
フィルターの目詰まりや故障の原因になります。

◉ 屋外では使用しないでください。
故障の原因になります。

◉ 持ち運びの際は、必ずキャリーハンドルを持ってください。
ダストカップやホースを持つと、落下や破損、大けがの原因になります。

◉ ダストカップフィルター類はこまめにお手入れをしてください。
お手入れをおこたると故障の原因になります。お手入れ方法、注意事項を必ずお読みください。

付属品

本体のほかに下記の付属品があります。

ターボブラシには底面に回転ブラシが付いています。

延長パイプ

ホース

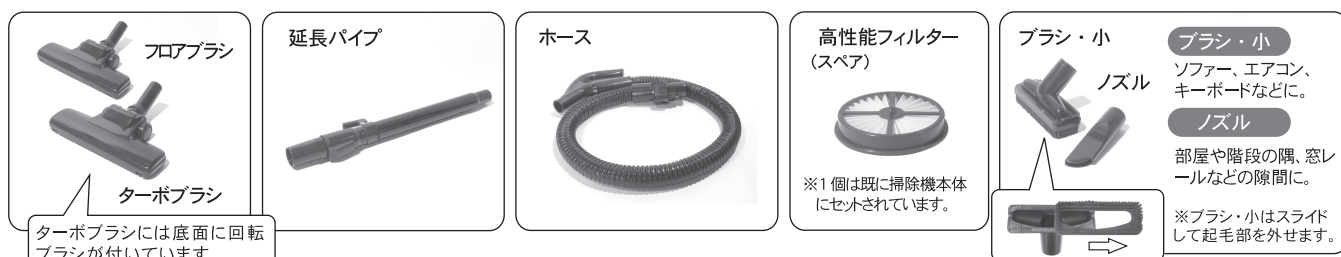
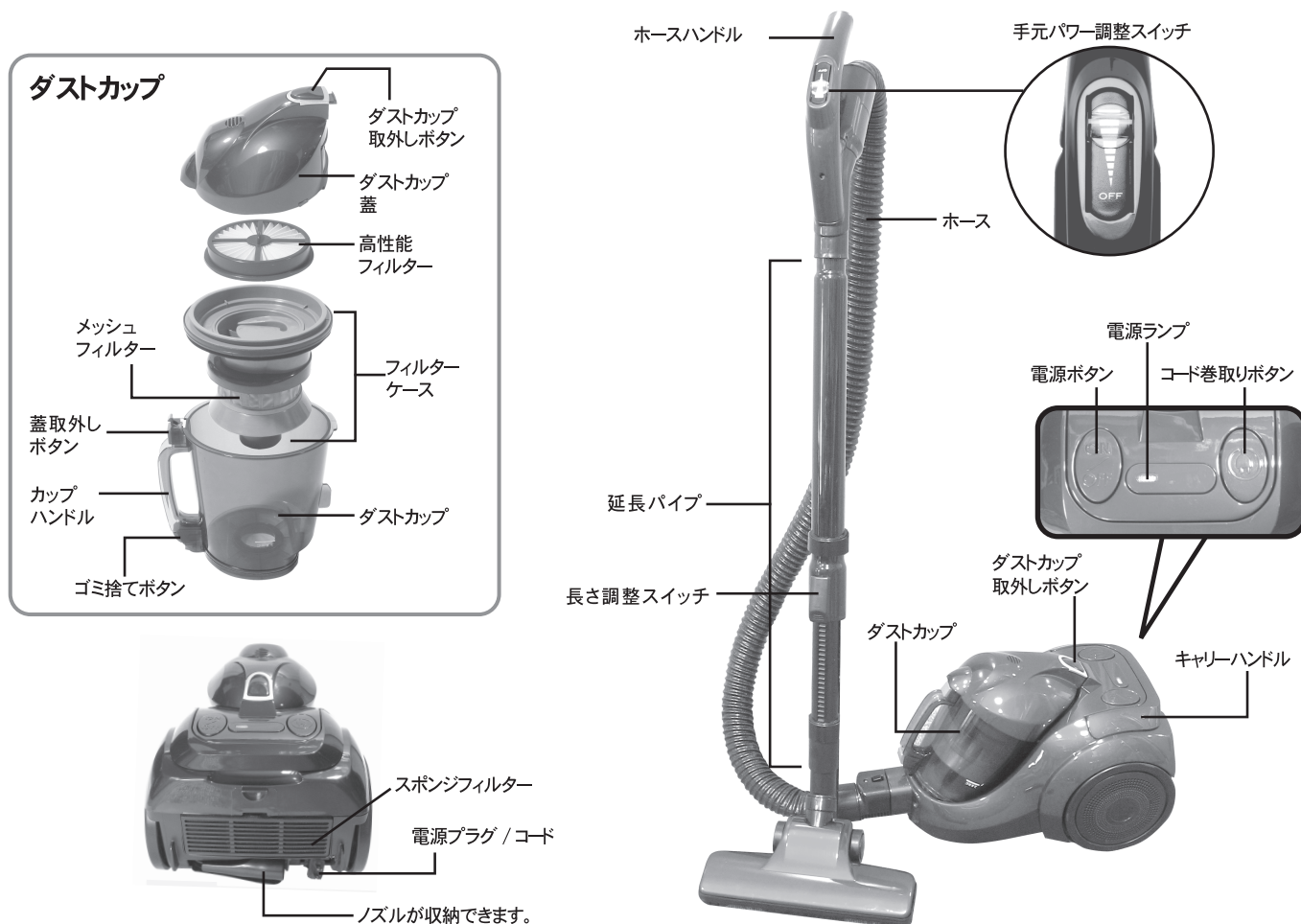
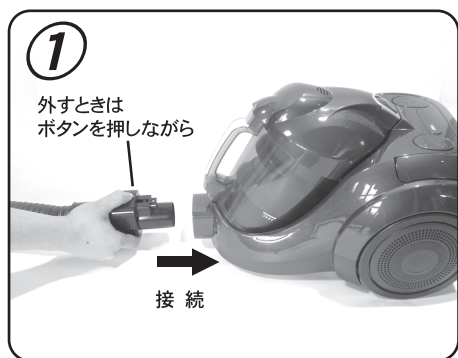
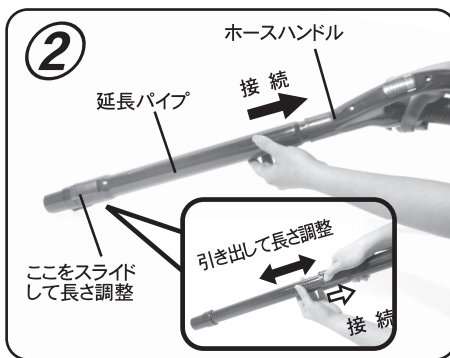
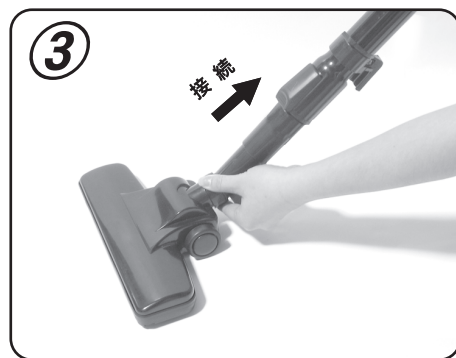
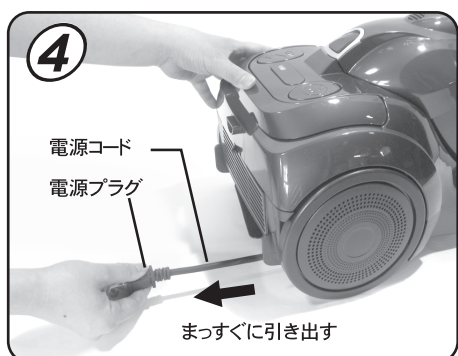
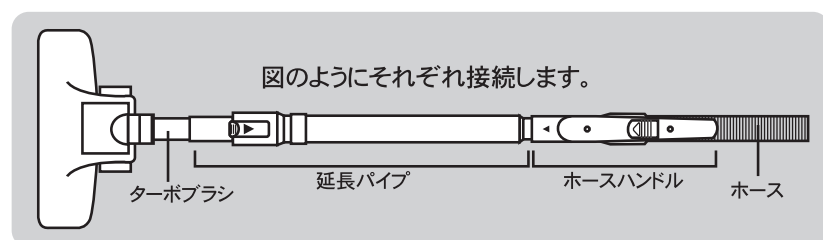
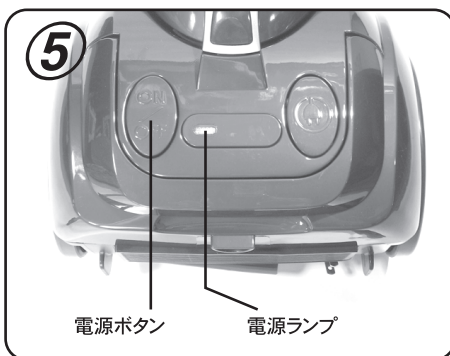
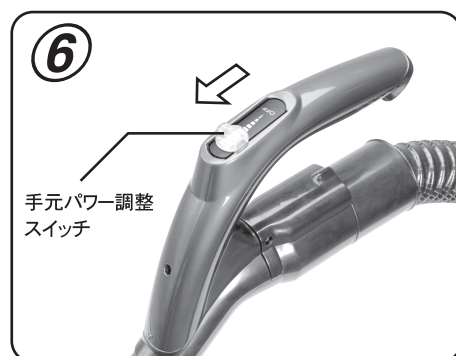
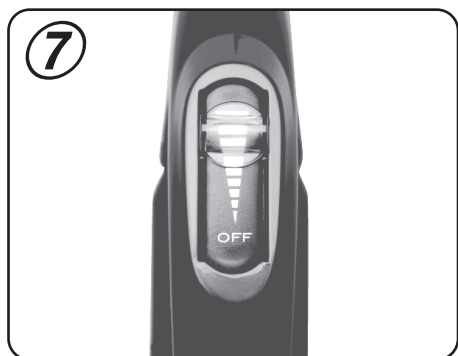
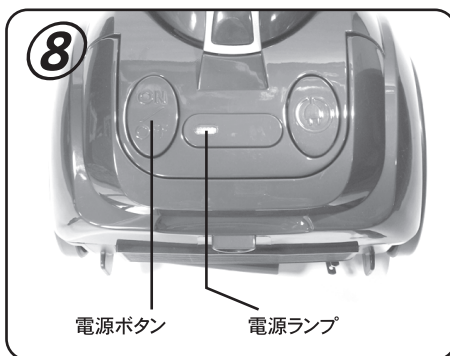
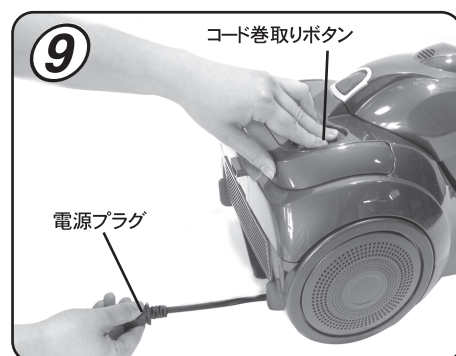
高性能フィルター
（スペア）

※1個は既に掃除機本体にセットされています。

ブラシ・小

ブラシ・小
ソファー、エアコン、キーボードなどに。

ノズル
部屋や階段の隅、窓レールなどの隙間に。

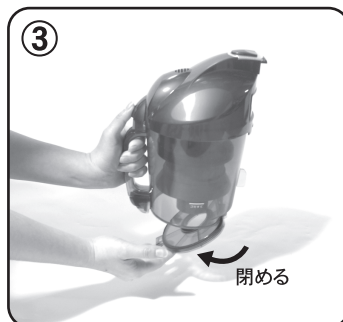
※ブラシ・小はスライドして起毛部を外せます。

各部名称

使用方法

本体にホースを接続します。
接続を外すときは、ボタンを押しながら抜きます。

延長パイプをホースハンドルに接続します。

ターボブラシを取付けます。

電源コードを引き出して電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源コードはまっすぐ引き出します。コードの黄色い印を目安にし、赤い印以上は引き出さないでください。

本体の電源ボタンを押してメイン電源をONにします。
（電源ランプ点灯）

ホースハンドルの手元パワー調整スイッチを OFF の位置からスライドします。運転が開始されます。

お掃除の種類によってパワーを調整してください。運転を停止するときは OFF の位置へ合わせます。
じゅうたんなどでターボブラシ操作が重くスムーズでない場合はパワーを弱めてください。

電源ボタンを押しメイン電源をOFFにします。（電源ランプ消灯）その後電源プラグをコンセントから抜きます。
メイン電源を OFF にしないと微量の電力を消費しています。

コード巻取りボタンを押して電源コードを収納します。
必ず電源プラグを持ってから巻取りをしてください。コード全部が巻取りきれなかった場合は、2m ほど引き出し、再度ボタンを押して巻取りしてください。

ダストカップからゴミを捨てる

安全のために、ダストカップからゴミを捨てる際には、必ず電源を OFF にして、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。

ダストカップの「ゴミすてライン」以上までゴミを溜めないようにしてください。
お掃除が終わったら、ダストカップからゴミを捨ててください。

「ゴミすてライン」を越えると吸込力が低下してしまいます。また、ゴミはこまめに捨ててください。

ゴミすてライン

① ダストカップ取外しボタンを押しながらダストカップを本体から取外します。
ボタンを押さずに無理に取外さないようにしてください。

② カップのハンドルを持ってゴミ捨てボタンを押します。底蓋が開き、ゴミを落とすことができます。
カップの側面を軽くたたいて中のゴミを落とします。ボタンを押さないと底蓋は開きません。無理に開けないでください。

③ カップの底蓋を手動で閉めます。
カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。（ゴミ捨てボタンを押しても蓋は閉まりません。）

④ ダストカップを取外しボタンを押しながら本体にセットします。

本体運転中にダストカップを取り外さないでください。

ダストカップの蓋を取る/取付ける

蓋を外す

蓋を取付ける

蓋を外す

左図のボタンを押しながら外します。

蓋を取付ける

最初に蓋の溝にカップの凸部をはめ込み、ボタンを押しながら蓋をしっかり取り付けます。

掃除機本体にカップをセットする前に、蓋がしっかりと取付けられているか確認してください。

メッシュフィルター・高性能フィルターのゴミを取る

目詰まりによる吸込力低下をふせぐため、メッシュフィルターと高性能フィルターのゴミを取り除きます。

メッシュフィルター

フィルターについたゴミをティッシュペーパーで拭います。
ブラシや硬いものでゴミを取らないでください。破れたり破損したりします。

高性能フィルター

高性能フィルターはカップ蓋とフィルターケースの間にあります。（取外し方→P.5）フィルターのプラスチック部分を軽く叩き、表裏のミゾに付着している、ごみ・ほこり・汚れを取り除きます。

お手入れのしかた

⚠注意

ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れをしてください。 **特に、「高性能フィルター」は表裏のミゾに、ごみ・ほこり・汚れがたまったまま使用すると、掃除機本体の故障の原因になります。**

「高性能フィルター」は、**最低 3 ヶ月※ に一度は表と裏のミゾにあるゴミや汚れをきれいにおとしてください。** 汚れたまま使用しますと、掃除機本体の故障の原因になります。

高性能フィルター

※「3 ヶ月」は目安です。ゴミの種類、使用頻度によって、お手入れをする頻度は異なります。

強制

お手入れの際には、必ず電源を OFF にして、電源コードをコンセントから抜いてください。

禁止

ダストカップ、蓋、フィルター類、ターボブラシの回転ブラシ部以外は、絶対に水洗いしないでください。 感電、故障の恐れがあります。

禁止

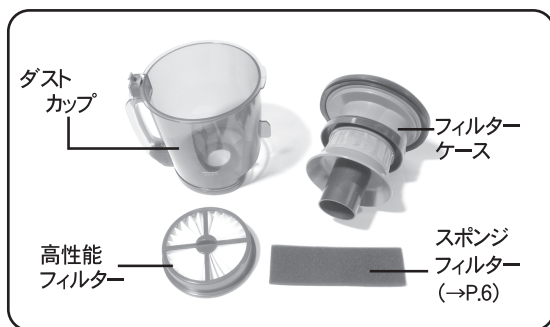
お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。 変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

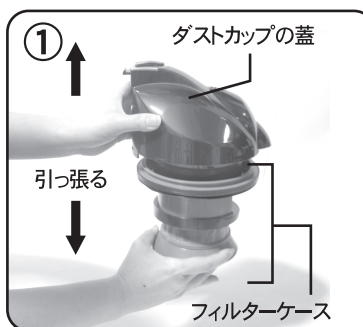
本体・付属品のお手入れ

布に水または薄めた中性洗剤を含ませ、充分によく絞ってから拭いてください。

フィルター類のお手入れ

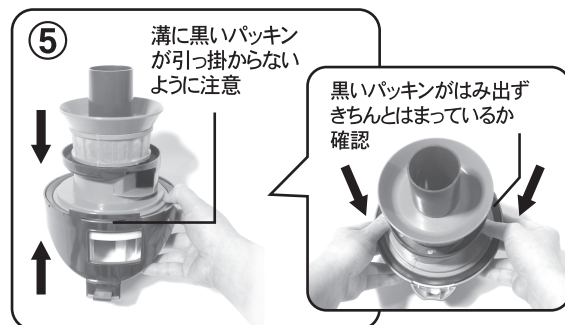
以下の方法でお手入れしてください。

ダストカップ、フィルター類を水洗いする

上図のものは水洗いすることができます。
それ以外のものは水洗いしないでください。

ダストカップのゴミを捨てください。(→P.3)

ダストカップの蓋からフィルターケースを引っ張って外します。
メッシュフィルターの部分を持たないでください。 破れたり破損したりします。

フィルターケースから高性能フィルターを取外します。
中心のつまみを持って取外します。

水で洗い、水気を拭き取り、充分に乾燥させます。
ダストカップ、蓋は流水で水洗いします。
高性能フィルター、フィルターケースは洗い桶に水を溜め、その中で揺すり洗いします。
その後柔らかい布などで水気を拭き取り、充分に乾燥させます。

充分に乾燥させ、フィルターケースに高性能フィルターを取り付けます。

ダストカップ蓋にフィルターケースを取り付けます。
カップの蓋を下にして、フィルターケースを裏からしっかりと取り付けます。 蓋からフィルターケースが浮いているとカップの蓋が閉まりません。

パッキンを取り外した場合は 6 ページの注意をお読みください。

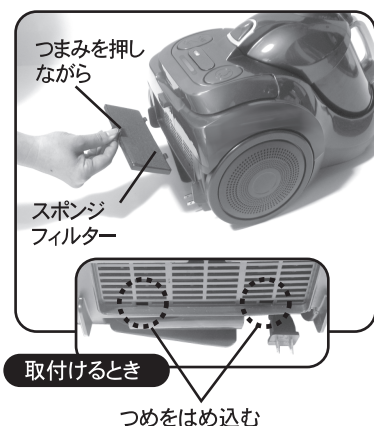
【水洗いの注意】

◎ 乾燥は充分に行ってください。 濡れたままの状態で使用しないでください。

◎ 洗剤、 漂白剤、 35 度以上のお湯で洗わないでください。 また、洗濯機で洗わないでください。
変形、変質、破損します。

◎ ブラシを使用して洗わないでください。
フィルターが破れたり破損したりします。

◎ 乾燥機、暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。
変形、破損します。

スポンジフィルターのお手入れ

① つまみを押しながら排気口カバーを外し、スポンジフィルターを取外します。

② 水桶などでやさしく押し洗いします。その後充分に乾燥させます。
強くもみ洗いしないでください。

③ 排気口カバーにはめて排気口に取り付けます。
カバーのつめを排気口の穴にはめ込み、カバーを閉めます。

※ 5 ページ「水洗いの注意」をお読みください。

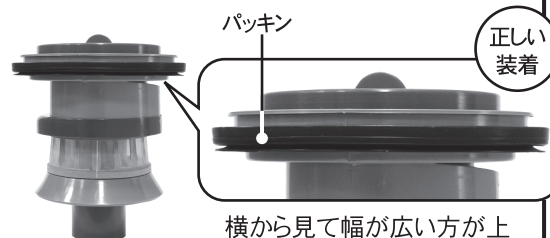
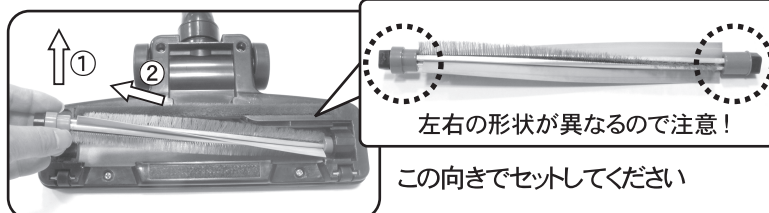
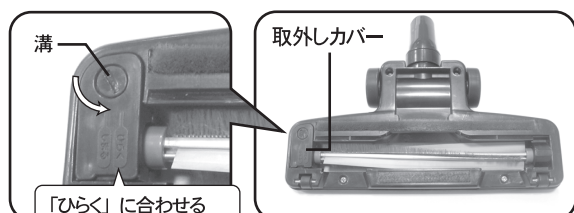
⚠注意

パッキン取り付けの注意

フィルターケースのパッキンは上下逆に取り付けないでください。

パッキンが伸びて使用できなくなります。本体の故障の原因にもなるのでご注意ください。

ターボブラシのお手入れ

この向きでセットしてください

ターボブラシの回転ブラシ部のみ水洗いできます。

ターボブラシ本体は水洗いしないでください

① 「取外しカバー」の溝をコインなどで「ひらく」に合わせ、カバーを外します。

② 回転ブラシ部を①の方向に上げ、②の方向に引き抜きます。

③ 回転ブラシ部を水洗いし、陰干しして充分に乾燥させます。

④ 取り外したときの逆手順でブラシをセットし、「取外しカバー」をぴったりと閉めます。最後に溝を「しまる」に合わせます。

ターボブラシ本体と取外しカバーの間にすき間があるとブラシは回転しませんのでしっかりとセットしてください。

毛や糸くずなどが回転ブラシ部にからまっている場合ははさみなどで取り除いてください。

収納のしかた

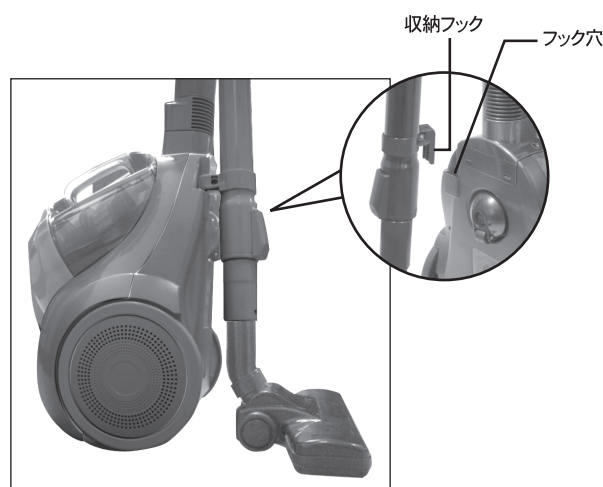
強制 安全のためにご使用が終わったら電源コードをコンセントから抜いてください。接続したまま放置しないでください。

強制 ご使用が終わったら電源コードはコード巻取りボタンを押して必ず本体に巻取ってください。
小さいお子様などがコードで遊ぶと大変危険です。また電源プラグを誤って踏んだりするとケガの原因になります。

強制 電源コードの本体巻取りはプラグを持った状態で行ってください。
巻取り時、電源プラグの跳ね上がりでけがをしたり家具などの破損の原因になります。

持ち運ぶときには必ずキャリーハンドルを持ってください。
ダストカップのハンドルを持って持ち運ばないでください。

カップハンドル ✕　　キャリーハンドル ○

本体を立て、パイプの収納フックをフック穴に差し込みます。その後安全な場所に収納してください。

持ち運ぶときはフック穴からフックを外してください。収納状態で持ち運ばないでください。

お問い合わせの前に

故障かな?と思ったら、もう一度点検・確認してみましょう。

症状	点検するところ	解決する
運転しない	コンセントに電源プラグが正しく接続されているか。	電源プラグをしっかりと再接続する。 掃除機本体の電源ボタンを再度押す。
吸込力が弱い	ターボブラシ(またはフロアブラシ)、パイプ、ホースに何かが詰まっていないか。	ターボブラシ(またはフロアブラシ)、パイプ、ホースを外して中を点検し、詰まっているものを取り除く。
	ダストカップに「ゴミすてライン」以上にゴミがないか。	ダストカップのゴミを捨てる。
	フィルター類にゴミやほこりが溜まっていないか。	フィルターのお手入れをする。
	ダストカップの蓋がきちんと閉まっているか。	一度本体からダストカップを外し蓋の状態を確認する。
電源コードが全て巻取りきれない。	巻取りの状態が曲がっていたり、一カ所に片寄ったりしている可能性がある。	電源コードを2mほど引き出し再度巻取りボタンを押して巻込みをする。
電源コードが引き出せない。	巻取りの状態が曲がっていたり、一カ所に片寄ったりしている可能性がある。	巻取りボタンを押しながら少しずつの長さで巻取りと引き出しを交互に行う。 ※ 無理に引っ張らないでください。

仕　様

吸込仕事率	200W	集塵容積	0.5L
運転音	75dB	電源コード長さ	5m
本体寸法	26cm(幅) × 37cm(奥行) × 26cm(高さ)	電　源	AC100V (50Hz/60Hz共用)
重量	5.6Kg 〔重量1〕 4.2Kg 〔重量2〕	消費電力	1000W

〔重量1〕:本体、ホース、延長パイプ、ターボブラシ込み　〔重量2〕:本体のみ

セット内容　掃除機本体、ターボブラシ(1個)、フロアブラシ(1個)、ブラシ・小(1個)、ノズル(1個)、延長パイプ(1本)、ホース(1本)、高性能フィルター(本体セット済み1個/スペア1個)、取扱説明書(本書)、保証書

アフターサービス

◎ 保証書の記入事項

本製品には、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」と「販売店印」欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
(保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。)

◎ 修理をご依頼の前に

本取扱説明書の「お問い合わせの前に」をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはサポートセンターまでご相談ください。

本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。